

発行:2024年6月7日

**『ニュルブルクリンク 24 時間レース』  
FALKEN モータースポーツチームは総合 6 位・10 位と  
2 台揃って TOP10 で完走  
および 3 クラスで FALKEN タイヤ装着車両が優勝**

住友ゴムグループのファルケンタイヤヨーロッパは、5月30日から6月2日にドイツで開催された世界最大級のツーリングカーレース『ニュルブルクリンク 24 時間レース(正式名称:ADAC RAVENOL 24H NÜRBURGRING)』に FALKEN(ファルケン)モータースポーツチームとして参戦し、「Porsche 911 GT3R」33号車が総合6位、44号車が総合10位で完走しました。FALKEN モータースポーツチームがトップ10に入るのは2014年以降11年連続となります。

また、「SP4T」クラスで参戦した「SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2024」は、クラス変更後初のクラス優勝を果たし、今回の挑戦が最後となる辰己英治総監督の有終の美を飾りました。



『ニュルブルクリンク 24 時間レース』走行の様子

FALKEN モータースポーツチームは、新型「Porsche 911 GT3R」の2台体制(33号車、44号車)で参戦しました。5月30日・31日に行われた予選では2台とも上位に進出。昨年を上回る24万人の大観衆が見守る中、6月1日16時からのレースは33号車が10番手、44号車が14番手からのスタートとなりました。

今年のレースは、開始前から雨と霧に見舞われ、一時は天候が持ち直したものの夜間はコース全体を濃い霧が覆いつくし23時半頃に一時中断されました。翌朝も霧は晴れず午後になっても霧は晴れ切らない状況でしたが、13時半頃からリスタートを目指して、セーフティカー先導のもと全車がコースに復帰しましたが、天候の改善が見込めず主催者はレース終了を判断。当レースの歴史上初めて24時間経過前にレースを終えることになりました。

過酷なコースと厳しい環境が重なりコンディションが悪い中でのレースとなりましたが、FALKEN モータースポーツの 2 台は適切なタイヤ選択により、幸先のいいスタート切ること成功。特に夜間の低温・ドライ路面において FALKEN タイヤはパフォーマンスを遺憾なく発揮し、全体のベストラップタイムを連発しました。難しいレースの中、マシンそしてタイヤにトラブルなく、33 号車が 6 位、44 号車が 10 位でレースを終えました。レース時間約 7 時間 30 分、50 周(距離にして約 1,269km)は史上まれにみる短いレースとなりました。

また、「SP4T」クラスで参戦していた「スバルテクニカインターナショナル」の「SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2024」は 序盤からノータラブルでリードを築き、終始盤石なレースを展開。総合順位 51 位、昨年からの参戦となる「SP4T」クラスにて初のクラス優勝を遂げました。他にサポートするチームも全クラス表彰台を獲得する好成績を納め、FALKEN タイヤの性能の高さを示しました。



「SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2024」

■『ニュルブルクリンク 24 時間レース』結果

クラス	チーム	車両	ドライバー	順位
SP9(FIA-GT3)	FALKEN Motorsports	Porsche 911 GT3R (33 号車)	Julien Andlauer	総合 6 位
			Klaus Bachler	
			Sven Müller	
			Alessio Picariello	
		Porsche 911 GT3R (44 号車)	Joel Eriksson	総合 10 位
			Tim Heinemann	
Nico Menzel				
SP4T	スバルテクニカ インターナショナル	SUBARU WRX NBR CHALLENGE 2024 (88 号車)	Carlo van Dam	クラス 1 位 (総合 51 位)
			Tim Schrick	
			佐々木孝太	
			久保凜太郎	

サポートチーム

クラス	チーム	車両	順位
AT3	Max Kruse Racing	VW Golf GTI	クラス 1 位
SP8T	Team BILSTEIN by BLACK FALCON	BMW M4 GT4	クラス 2 位
VT2	SRS Team Sorg Rennsport	BMW 330i	クラス 1 位

※ 順位は暫定結果です。

以上

<商品・イベントに関するお問い合わせ先>

タイヤお客様相談室 [TEL:0120-39-2788](tel:0120-39-2788)